

ふくちやま



# 上下水道だより

臨時号

平成26年10月 福知山市上下水道部発行  
〒620-0876 福知山市字堀(水内)945番地  
ホームページ <http://www.kouei.fukuchiyama.kyoto.jp/>

## ライフラインの復旧に 懸命に取り組みます

平成26年8月豪雨により被災されました皆様に、心からお見舞い申し上げます。

現在、上下水道部においては、ライフラインである上水道と下水道の本復旧に向けて、国・京都府等関係機関の御指導・御支援、上下水道関連業者様等の御協力を得ながら、鋭意取り組んでおります。また、水道料金及び下水道使用料等の減免など被災されました市民の皆様の生活支援に努めるほか、今回の災害の検証を関係機関と共に行い、将来にわたり、安心安全な生活環境を提供できるよう努めます。

### —— 応急復旧の概要 ——

9月7日現在、水道については全ての断水箇所で応急復旧が完了し、断水地域はありませんが、今後、本復旧工事を進めます。下水道施設においては、和久市ポンプ場をはじめ各施設の応急復旧並びに本復旧工事を進めていく予定です。

# 平成26年8月豪雨による上下水道施設の被災状況等について

## (1) 雨の状況

8月16日から17日にかけて、本州付近に前線が停滞し、前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、東日本と西日本では、広い範囲で大気の状態が非常に不安定となりました。16日午後9時現在で福知山市に大雨、洪水、土砂災害、浸水害警報が、京都府に記録的短時間大雨情報が出されており、局地的に雷を伴って非常に激しい雨が降りました。この2日間に降った雨の量は、福知山市では観測史上最大となりました。具体的には、

○1時間の降水量 最大値 62ミリ(17日午前3時20分からの1時間)

○24時間の降水量 最大値 303.5ミリ(16日午後5時頃からの24時間)

の降水量を記録しました。とりわけ、16日午後10時から翌17日午前5時までの7時間という短時間に、225ミリの降水量を記録しており、8月の1ヵ月平均雨量(130ミリ)(昭和56年～平成22年)の約1.7倍の雨が降ったこととなります。(気象庁の資料をもとに作成。)

8月の **1ヵ月** の平均降水量  
(昭和56年～平成22年)

**130ミリ**



今回の大雨の **7時間** の降水量

**225ミリ**



## (2) 上下水道施設の被災・復旧状況

今回の豪雨により、本市上下水道施設も被災し、機能が一時的に、部分的に失われました。主な被災の状況、復旧の状況(9月7日現在)は次のとおりです。



東岡(釜戸)地内 水道管・下水道管が露出(8月17日8時ごろ)



蛇ヶ端汚水中継ポンプ場の浸水状況(8月17日11時ごろ)



和久市ポンプ場の浸水状況(8月17日11時ごろ)



和久市ポンプ場の復旧状況 15台の仮設ポンプで大雨に備えています



	被災箇所及び被災状況	応急対応及び復旧状況
水道施設	橋梁添架水道管流失(上篠尾地内)	ループ管切り替えにより対応済。
	道路崩壊による水道管の破損4箇所(山野口、岩間、奥榎原、東岡地内)	仮配管布設により仮復旧済。
	蛇ヶ端ポンプ所浸水による受変電設備故障	部品交換により仮復旧済。
下水道施設	和久市ポンプ場浸水による雨水ポンプ等故障(雨水排水ポンプ4基(エンジンポンプ))	2基本復旧完了、2基仮復旧済。別に15台の水中ポンプ応急設置済。
	汚水中継ポンプ場浸水によるポンプ等故障(蛇ヶ端、段畑、日吉ヶ丘汚水中継ポンプ場)	現在3箇所とも仮復旧したポンプで対応中。
	道路崩壊による下水道管の破損5箇所(口榎原、岩間、東岡地内)	仮配管布設により仮復旧済。
	道路浸水によるマンホールポンプ場操作盤故障7箇所(下荒河、森垣、池部、川北地内)	操作盤の部品交換で仮復旧済。

### (3) 和久市ポンプ場について(合流式下水道とは)

福知山市の旧市街地(JR福知山駅の北側、東側は由良川堤防、西側は旧北丹鉄道敷地に囲まれた地域)は、合流式下水道区域であり、汚水と雨水を下水道管を通して和久市ポンプ場に集水します。汚水はそのまま終末処理場に送り、雨天時の雨水については、4基の排水ポンプで由良川に排水するしくみになっています。

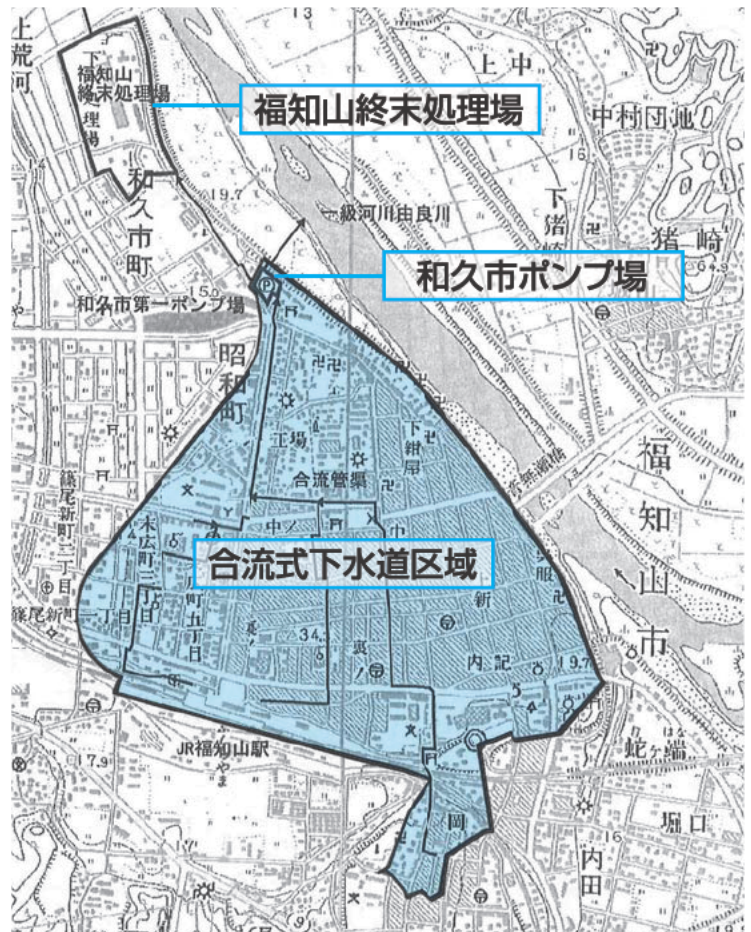
さらに、平成13年度からは、局地的豪雨の浸水対策として道路下に貯留施設を設置してきました。総貯留能力は13,300m<sup>3</sup>であり、時間雨量55ミリの豪雨にも対応できるように備えてきました。

排水ポンプは、停電時でも稼働するエンジン式ポンプであり、過去の多くの豪雨においてもポンプ室が浸水することはありませんでした。

しかし、今回8月の観測史上最大の豪雨によって河川が氾濫し、市街地が冠水したことにより和久市ポンプ場のポンプ室も浸水し、17日午前5時に運転が停止しました。

9月7日現在、排水ポンプは、2基が本復旧、2基が仮復旧しています。

また、15台の水中ポンプを応急設置することにより、既設排水能力の97%を確保しています。



合流式下水道区域図

#### (4) 今後の取り組み

下記のとおり、福知山市議会9月定例会に災害復旧費用の補正予算案を上程、本復旧に向けて早急に取り組んでいきます。

また、8月に設置された国・府・市による「由良川流域(福知山市域)における総合的な治水対策協議会」において、今回の浸水被害の原因や問題点を検証し、有効な治水対策をまとめ、市民の皆様安心して生活環境が提供できるように努めていきます。

#### 福知山市上下水道部の施設災害復旧事業に係る補正予算

農業集落排水施設事業(上豊富地区下水道管災害復旧工事)	8,000千円
水道事業(蛇ヶ端ポンプ所電気設備等災害復旧工事等)	30,888千円
下水道事業(和久市ポンプ場雨水ポンプ、蛇ヶ端、段畑、日吉ヶ丘各汚水中継ポンプ等災害復旧工事等)	4,345,840千円

### 水道料金及び下水道使用料等減免措置等について

平成26年8月豪雨による浸水等の被災地域において、被災者が災害復旧等に要した水道料金及び下水道使用料を減免します。

#### ①災害復旧使用分に係る水道料金及び下水道使用料の減免について

減免対象の選定にあたっては、被災された方より申請があったとみなして、奇数月検針エリアは9月及び10月、偶数月検針エリアは10月及び11月の請求より減免しますので、申請は不要です。

減免水量については、下記水量との比較により決定します。

検針月	比較水量
奇数月	前年7月・8月中に使用された水量
偶数月	前年8月・9月中に使用された水量

上記での比較が困難な場合は、直近4ヵ月のご使用水量と比較します。ご不明な点はお問い合わせください。

#### ②緊急避難で転居した住居の水道料金及び下水道使用料について

被災により緊急避難された場合に限り、転居先の水道料金及び下水道使用料を全額免除します。

- ・福知山市内の公営住宅に緊急避難された場合は、申請は不要です。
- ・民間住宅に緊急避難された場合は、避難先の住宅名をお知らせいただくとともに、り災証明書の写しを上下水道部お客様サービス課に提出してください。
- ・免除期間は、原則平成27年3月31日まで(避難生活が長引く場合は避難入居後1年間)です。

#### ③納期限の延長について

9月請求分及び10月請求分の納期限を平成26年12月9日まで延長します。

減免についてのお問い合わせは、「お客様サービス課(22-6501)」までお願いします。

※上下水道だより、ホームページのご意見をおきかせください。

お問い合わせ先

福知山市上下水道部

水道・下水道事業についてのご意見やご要望をお待ちしています。  
Eメール:soumu1@kouei.fukuchiyama.kyoto.jp

- 総務課 0773-22-6503
- 下水道課 0773-23-2085
- 格付けサービス課 0773-22-6501
- 終末処理場 0773-23-2086
- 水道課 0773-22-6502
- F A X 0773-22-6540

